

憧れのドレミちゃん

佐野 佳緒里

女の子なら誰もが一度はあこがれる、魔法

使いや少女戦士。ドレミちゃんは今、私

の夢そのものでした。元気で明るくて、でも

ちょっとおっちょこちょいで、自分の言いた

いことはなんでもはっきり言う。誰かかこ

この時には必ず魔法で助けられて、なのに

ぜんぜん威張らなくて……。

そして、ドレミちゃんの周りにはいつでも

彼女を支え、励まし、時にはけんかも出来る

友達がいいます。彼女のことも一番に理解して

くれていて、自分の考えを素直にぶつけ合う

ことのできる最高の、本物の友達が。

たくさんの人に囲まれた中で、ドレミちゃん

人はいつも幸せそうに笑っていました。私は

そんな彼女を見て「私もいつかあんなふう

になりたいな」と、いつも思っていたのです。

そしてその「いつか」は今ではないかと思

います。今の私にはたくさんの友達が出来ま

した。いつもたくさん助けられて、励まされ
 て、今の私はあの人たちのお蔭でここに
 いる。ようなものですよ。
 それでも、自分の本音をさらすのはとて
 怖いです。大事な友達だからこそ、な
 お更。
 そういう時、そういう自分がいやにな
 っ
 て。ああ、魔法が使えたらよかったの
 にな。
 と思うこともあります。でも、ドレミ
 ちゃん
 はこういうとき、絶対魔法の力に頼ら
 ないん
 ですよ。ね。しっ
 かり自分
 の力だけで解決し
 ちゃ
 う。そんなところはいまでも密かに
 憧れてい
 ます。
 それに、ドレミちゃん
 は自分が魔法使
 いだ
 とい
 うことを誰にも話
 しません。私がもし魔
 法を使えたら言っ
 ちゃ
 ぐ
 ー
 秘密だよ。と言っ
 て誰かに自慢し
 てしま
 う
 かも
 し
 れないのよ。でもドレミ
 ちゃん
 は誰に
 も話
 さ
 ず
 に、ただ陰で困
 っ
 て
 いる人を助
 け
 て
 い
 ます。そ
 うい
 うところ
 がドレミ
 ちゃん
 のい
 い
 と
 こ
 だ
 と
 思
 う
 し、私
 に
 は
 真
 以
 だ
 ま
 せ
 ン。

実は今でも大好きなドレミちゃん。あなたは私の憧れであり理想です。私にはないものをたくさん持っていて、とても羨ましいです。だから私もあなたのようになり、私にしかないものをものをもっともっと輝かせていきます。そして先の未来、あなたの羨ましかるような素敵な大人にきっとなって見せます。